札幌市立北辰中学校
通級指導教室　まなびの教室

通級指導教室について

平成５年に制度化された「通級による指導」に基づいて指導が行われます。
小学校又は中学校の通常の学級に在籍する障がいの軽い児童生徒がほとんどの授業を通常の学級で受けながら、障がいの状態等に応じた特別の指導を特別の場（通級指導教室）で受ける教育形態を通級による指導といいます。特別支援学校の「自立活動」に相当する指導を行います。現在、札幌市にはことば（言語障がい）、きこえ（難聴）、ひとみ（弱視）、まなび（発達障がい）の通級指導教室があります。北区の通級指導教室まなびの教室は北辰中と太平中です。

A教室～E教室の５つの教室と保護者控室があります


A教室


B教室


C教室


D教室


E教室


保護者控室

通級指導について

〇指導は１単位５０分間です。
〇通級指導にかかる時間は出席扱いになります。
（北辰中の生徒は自校の日課に準じています。）

午　前		午　後	
1	8:50~9:40	5	13:50~14:40
2	9:50~10:40	6	14:50~15:40
3	10:50~11:40	7	15:50~16:40
4	11:50~12:40		

まなびの教室で取り組んでいること

お子さんのペースやニーズに合わせて自信をもてるよう取り組んでいきます。

①個別指導（一例）



コミュニケーション
説明する力を養う、相手のペースに合わせて話す、感情を表現する、自己理解を促す等のねらいがあります。



それぞれの課題に取り組む
具体的な対人場面を想定したソーシャルスキルトレーニングや、特性により苦手な部分や不安に思っている部分を補うための学習を行います。



リフレッシュ・気持ちの安定
身体を動かしてストレス発散や気持ちを安定させるために行います。また相手の気持ちを考えて一緒に楽しく活動することや、ルールを守ることをねらいとする場合もあります。

②複数指導・グループ指導



生徒の実態に応じて、個別指導と組み合わせて指導を行っています。

通級指導教室　今年度の年間予定

４月	保護者説明会、通級指導開始
５月	前期保護者懇談
９月	保護者学習会
１０月	後期保護者懇談、グループ学習会①
１２月	グループ学習会②
１月	新１年生説明会・見学会
３月	年度末保護者懇談


保護者学習会の様子

通級指導教室利用までの流れ

まずは在学校の先生にご相談下さい。その後、保護者の方が教育センターに相談を申し込み、札幌市学びの支援委員会による通級指導教室の判断を受けて通級指導開始となります。

教育相談の申込先は、
「ちえりあ・まこまる・リフレ総合受付」011-671-3210
（宮の沢）　（真駒内）　（白石）